



# 公益社団法人 石川県作業療法士会 ニュース

第95号 2015年6月24日 発行

## 石川県作業療法士会 表彰式典を開催

5月16日(土)ANAホリデイ・イン金沢スカイにおいて、第2回定期総会に先立ち、表彰式典を開催した。谷本正憲石川県知事の代理で、菊池修一健康福祉部次長がご出席くださり表彰の授与が行われた。永年会員表彰、優秀論文表彰、総会も行われ、新入会員の歓迎会も盛大に行われた。

### 県知事表彰を受賞して

社会医療法人財団松原愛育会 自立就労支援センターいしびき 岡田 千砂



この度、県知事表彰という素晴らしい賞をいただけたことに深く感謝いたします。

昨年は20年永年会員表彰を受け、あっという間の20年であり、非常に中身の濃い20年でもあったように思います。

大学卒業後、他県の県士会に所属したあと、地元に戻って県士会に入会しましたが、石川県作業療法士会の「熱さ」と「行動力」に驚いた記憶があります。日本作業療法士協会では生涯教育ポイント制度がまだ始まっていない頃に、全

国に先駆けて、当会ですでにポイント制度を導入し、専門作業療法士という名称もないうちに、石川県独自の「認知症専門作業療法士」の養成講習会を開き、認知症予防の冊子を作り…と、次々といろんなことを展開していき、とどまることを知らない？この県士会に所属したからこそ、今の私がいるような気がします。

20年前は精神科の作業療法士も少なかったため、経験年数も少ない私が理事になり、不安なことばかりでしたが、前向きで熱い先輩方に囲まれ、支えていただいたことで何とかここまでやってこれたのだと思っています。

今後は、地域の中で必要とされる作業療法士を目指し、自分自身だけでなく、後輩育成にも力を入れていきたいと思っています。



## 平成27年度役員組織

会長	進藤浩美
副会長	寺田佳世 東川哲朗

監事	後出博敏 中川等史
顧問	生田宗博 今寺忠造

【事務局】	事務局長 東川哲朗	局長補佐 小池隆行	部長 桂田かおり
	担当理事 安本大樹 高多真裕美		部長 伊藤かおり
	委員長		副委員長
情報通信 委員会	東川哲朗		曾我部秀宜
表彰選定 委員会	進藤浩美		中川等史
選挙管理 委員会	小浦綾乃		
災害対策 委員会	東ひとみ		

【事業局】	担当理事	部長
事業部	大西真澄美 西村誠次	桂靖典
企画部	小池隆行 河野光伸	上野千笑 白山武志
広報部	明福真理子	酒野直樹

【支部】	担当理事	支部長
加賀支部	村田明代 明福真理子	西村幸盛
金沢西支部	高多真裕美 渡邊貴之	
金沢東支部	麦井直樹 岡田千砂	
能登支部	川上直子	福井朱美

【学術局】	担当理事 委員長	部長	副部長 副委員長
健康福祉部	寺尾朋美	山本楨子	森幾子
社会福祉部	渡邊貴之	東ひとみ	和知晋太郎
在宅支援部 施設事業	西谷すずな 明福真理子	買手登美子	加藤恵子
在宅支援部 訪問事業	村田明代	岩田祐美	中森清孝
発達障害 支援部	安本大樹	猪狩もとみ	鈴木弘美 諫山哲規
精神医療部	岡田千砂 大西真澄美	吉川舞子	曾我部秀宜
病院医療部	川上直子 渡邊貴之	合歓垣紗耶加	小川正人
教育部	寺田佳世 井上良	藤島健一	丁子雄希
学術部	麦井直樹 河野光伸	堀江翔	出雲健志
MDTLP 推進委員会	東川哲朗		大西真澄美
認知症 予防委員会	岡田千砂		大西真澄美

## 新理事の紹介と一言

専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー 井上 良

多々ある課題において、常に改善に向けてのスタートを切っているような「現在進行形」の意識を高く持ち、石川県作業療法士会の発展のために一翼を担いたいと思います。

金城大学 医療健康学部 作業療学科 河野光伸

今年度より、新しく理事に加えていただく事になりました。不慣れな点も多く、みなさまにご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、少しでも早く県士会業務に慣れていきたいと思っておりますので、ご指導の程、よろしくお願い致します。

金沢脳神経外科病院 高多真裕美

人生の先輩方から沢山学び、中堅の人も、若い人も皆さんで県士会を盛り上げ、誰もが自分らしくいきいきと暮らせる地域を作っていきましょう！よろしくお願ひいたします。

金沢大学 医薬保健研究域 保健学系 西村 誠次

担当は事業部で、中学校・高校の出張講義や作業療法セミナーの開催などを通して、作業療法の普及と振興に関することが主な活動となります。今後とも会員の皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

恵寿総合病院 川上直子

今まで石川県士会の活発な活動から、たくさん勉強させていただきました。今後は、作業療法士が地域でより良い活動ができるように、まだまだ微力ですが、理事として尽力したいと思います。よろしくお願ひいたします。



左から新理事の井上さん、高多さん、川上さん、河野さん、西村さん

## 優秀論文表彰 「目的を明確化したことが調理動作の実行度・満足度の改善に 奏功した脊髄小脳変性症の一例」

芳珠記念病院 合歡垣 紗耶香

5月16日(土)ANAホリデイ・イン金沢スカイにて表彰式典が開催され、今回優秀論文表彰をいただいた。今まで自己研鑽のため学会発表には取り組んできたが、今回初めて対象者と自分が試行錯誤し取り組んだことを文章化し、形に残そうと思いついた。論文ができあがったとき、対象者の努力を形にでき、たくさんの方の目に留まると思うととてもうれしかった。それを今回、優秀論文として表彰していただき、本当にうれしく、論文作成にあたり快諾してくれた対象者や、ご指導いただいた方々に深く感謝している。そして、これからも自分の行った作業療法を振り返り、考えるよい機会となったと思う。より効果的な作業療法を提供できるよう、論文として文章化し、対象者と自分の足跡をしっかり残していきたい。また、自分が指導していただいたように、後輩の指導も行っていきたい。今回は、本当にありがとうございました。



左から永年会員表彰者の西川さん、川畑さん、西さん、そして合歡垣さん

### 永年会員表彰受賞者一覧

西川 了幸 (金沢市役所健康総務課)	広崎 真樹 (手取の里)
川畑 圭良子 (小松市役所長寿介護課)	堀田 千晶 (映寿会みらい病院)
西 悦子 (金沢大学附属病院)	浅井 貴美子 (自宅)

### 新入会員紹介

	勤務先	氏名	勤務先	氏名
既 経 験 者	金城大学	澤 俊二・吉武 将司	七尾病院	薮島 由希子
	キッズルーム ラディッシュ	伊藤 雄大	千代野苑	石立 朋美
	久藤総合病院	加藤 拓真	なごみの里鹿島	國下 智子
	松原病院	久保埜 こずえ	市立輪島病院	椿原 佳恵
	南ヶ丘病院	水上 里佳	医王病院	朝里 裕子
	河北中央病院	市川 翔悟	城北病院	谷崎 松太郎
	公立つるぎ病院	松田 行央	ばんじょうでいさーびす	林 沙奈恵
新 卒 者	済生会 金沢病院	塩原 祥貴・西永 明人	片山津温泉丘の上病院	田中 範博
		加藤 理絵	河北中央病院	水口 健史
	金沢脳神経外科病院	浜崎 ゆかり・寺崎 真登佳	公立松任石川中央病院	高柳 有実
		平田 純	金沢赤十字病院	観田 恵美代
	浅ノ川総合病院	水上 星児・岩田 望	公立つるぎ病院	清水 祐里
		西谷 早紀・網谷 郁美	千木病院	中西 健太
	恵寿総合病院	濱口 陽・仁八 志緒理	グリーンポート小松	山田 翔太
		金田 岬・蒲田 千晴	岡部病院	前田 真由
	南ヶ丘病院	山下 智子	松原病院	西田 智大
	医王病院	宮本 美樹	市立輪島病院	新木 恵梨香
	あっぷる	菅原 ちさと	金沢西病院	越仲 共子
	城北病院	白田 智美	金沢医科大学病院	中山 加菜・谷内 美月
	金沢大学附属病院	寺嶋 翔子	木島病院	高木 祐惟
	町立富来病院	増田 司		

6月1日現在入会分を掲載

## 第24回石川県作業療法学会 テーマ：作業療法への期待と責任

第24回石川県作業療法学会 学会長 平賀 昭信



今年の学会のテーマは、「作業療法への期待と責任」とした。池ノ上寛太氏の『リハビリの結果と責任』（三輪書店、2009）を参考にさせていただいた。企業人として第一線で働いていた著者がリハビリを受けて取り戻した言葉で、それを思い出すまでに感じたリハビリの世界への数々の疑問と葛藤を描いたものである。「リハビリの世界って、何か変だとおもわないか?」、「入院中、患者は『時間』『労力』『経費』を使っている。それらをリハビリスタッフの方たちはどんなふうにとらえているのだろうか? 企業と違って結果が数字となってあらわれないからこそ、『責任』の意識がより必要になってくるのじゃないかな?」と記されている。

（一社）日本作業療法士協会は、平成27年度重点活動項目の中で「生活行為向上マネジメント」の普及を図るとともに、地域での認知症や精神障害者への地域生活移行・地域生活継続支援、発達障害児の特別支援教育から就労を含む社会参加への移行支援、様々な障害特性に応じた就労支援、などに応じる人材の育成を強化するとしている。日本の作業療法の目指すべき目標は示されているが、各病院・施設の中で行われる作業療法は、対象者の期待に対して責任の持てる訓練・支援が実施できているのか不安に思う。

池ノ上寛太氏は、著書の中で論理的でない訓練内容の説明や、パターン化したROM訓練や筋力強化訓練等を批判している。私は、対象者への論理的説明と独創的なトレーニングを実施している作業療法士が数多くいると信じている。学会で多くの実践が発表されることを希望する。

## 第16回東海北陸作業療法学会 石川県開催の成功を会員の力で！

第16回東海北陸作業療法学会 学会長 寺田 佳世  
(県作業療法士会副会長)

この度、第16回東海北陸作業療法学会を、平成28年11月26日(土) 27日(日)の2日間、金沢の石川県地場産業振興センターを会場として開催することとなった。今学会は平成28年度の第25回石川県作業療法学会と同時開催となる。東海北陸学会は、石川・富山・福井・愛知・静岡・岐阜・三重の7県持ち回りで、各県士会員が力を合わせ開催されており、今回石川県で開催するのは3回目となる。

思えば昭和62年（私はOT4年め）初めて全国規模の第21回日本作業療法学会を石川県で開催した時の会員は50名も満たない人数だった。石川県での全国学会の成功をと会員が一丸となり企画や運営を考え、汗をかいたあの時を今でもとても懐かしく、楽しく、また達成感があつた思い出として残っている。

今では県士会員700名を超える団体となり、何十倍もの若い会員の方々の作業療法への熱い思いと力を、この東海北陸学会に詰め込み、実り多い学会になるようこれからの1年半で準備を進めていきたいと思う。石川学会が盛況に開催できることを願い、会員みなさんの御力を貸してください…ご協力のほどよろしく願います。

## 会員が語る

### 先輩が語る

あいずみクリニック 尾尻 恵子



どこから湧いてきたのか…原稿の依頼をいただいた。化石といわれる医療短大3期生である。近年、土曜日が終日勤務になったことや、部活の追っかけを理由に研修会をさぼりはじめ、今では敷居が高くなってしまった。

珠洲に来て、作業療法はおろかりハビリって？の環境の中で、奥能登ならではの急性期から在宅までの患者さんの生活を、試行錯誤しながら見えるものへと形作ってきた。その後地域の開業医でデイケアをたちあげ、急性期とは全く違う時間の流れと、認認介護に関わる役割の重さを感じている。本人や家族の生き様を考える事が常になり、どんな荷物を背負ったり降ろしたりしながら生きてきたんだろう…と想像してしまう。今は、私よりも介護スタッフ達が何も言わなくてもOTのように利用者の活動を

支えてくれている。

今後の課題として、在宅で訪問看護師やヘルパーにはできないたくさんの方々の手段を持っているOTが活躍できればいいと思う。身体機能を整え、身近にあるもので道具を工夫する、対象者の楽しみをひろげていく…。OTの考え方・知識・技って過不足なくすごいと思いませんか？これからもどんどんその技量を発揮していつてほしいです。いろいろな場で「私は作業療法士」と、胸をはろう。

### 新人が語る

金沢脳神経外科病院 仲佐 東



皆様初めまして。金沢脳神経外科病院の仲佐 東と申します。入職してからはや1年がたち、4月からは2年目となりました。1年経ちましたがまだまだ未熟な点が多く日々先輩方に助けられ、試行錯誤しながら作業療法を行っています。

昨年東京都から単身で石川県にきて不安なことも多い中、先輩方、患者さんには毎日励まされ、助けられています。患者さんには人生の先輩として学ばせてもらうことも多くあります。お話をさせていただく中で自分が人としても作業療法士としても未熟であることを痛感しています。未熟ながらも患者さんが笑顔になれるようにしていきたい、その人の大事な作業がまたできるようになって欲しいと思っています。また、そのような作業療法が提供できるような作業療法士になれるように努力していきたいと思っています。これからも患者さんが笑顔で生活を送れるように1つずつ自分ができる事をしていきたいと思っています。

今回は金沢赤十字病院の観田恵美代さんをお願いしてあります。よろしくお願ひします。

## 加賀市こころまちフォーラムでのブース出展

葵の園・丘の上 西村 幸盛

去る3月21日(土)午前10時から午後3時までの間、加賀温泉駅前のアビオシティホールにて、加賀市社会福祉協議会が主催する「加賀市こころまちフォーラム」に、作業療法士が提案する体験型のブースを出展した。

「あなたのバランス大丈夫?」「これで段差も大丈夫!」「試して知ろう!支える力!」「試して知ろう!百均グッズ!」の4つのテーマのもと、現在の自分のバランス能力や、日常に潜む転倒の危険性を知ってもらった。また、転倒予防の観点から、様々な杖や歩行車を展示し、それらを体重計の上で使用してもらうことで、どれだけ自分の支えになっているか?についても実感してもらった。更に、100円均一ショップでも扱っている福祉用具を紹介するコーナーも設けた。リング付きの洗体タオルなど、実際に手に取って「これは私たちにも便利ねー」と感想を述べられる方もいた。

今回は比較的元気な方が多かったが、訪れた方々に対しては今の状態を維持することや、来るべき時に備えることの大切さを実感して頂くことが出来たのではないかと思います。



### 施設紹介

## 山中温泉しらさぎ苑

小原 能子



山中温泉しらさぎ苑は、平成6年9月に開設し、山と川に囲まれた四季を身近に感じられる自然豊かな環境にあります。湯は白鷺が傷を癒したとされる天然温泉で、老化防止に効果があるといわれる水素の含有量が全国有数とわかり、入浴は利用者様の楽しみの一つです。

定員は入所55名、通所25名で、グループホーム(2ユニット)を併設、隣にはデイサービスと高齢者生活福祉センターがあります。リハスタッフはOT2名です。

入所では高齢化や重度化を感じつつも、活動・参加が充実でき楽しみのある生活が送れるよう、個別リハやクラブ活動などボランティアのご協力も得ながら行っています。

通所では「また総湯や買い物へ行けるようになりたい」という利用者様が多く、環境や入浴動作、移手段などを評価し、生きがいのある生活の実現を一緒に目指しています。

最近は地域との関わりも増えています。地域の介護予防に対しても貢献できるよう、関連職種と協力し専門性をフルに活用しあっていきたいです。



## 「生活行為向上マネジメント（MTDLP）研修のこれから」

県士会MTDLP委員長 東川 哲朗

4月より生活行為向上リハビリテーションが算定されることとなった。皆さんの周辺ではいかがだろうか。算定取得には定められた研修を修了した療法士が必要となる。これまで士会で行われた研修の取り扱いについて説明する。

昨年2月開催の研修と昨年末から今年に掛け県内3支部で開催した研修は基礎研修にあたりこの4研修の受講者には協会から修了証が発行される。この修了を持って先の算定要件の研修修了者となる。昨年7月の研修に関しては基礎研修内の概論部分のみの受講にあたり基礎研修終了とはならない。本年開催の基礎研修内の演習受講をして頂きたい。

基礎研修修了者は次のステップである「実践者研修」にお進み頂きたい。これは今年各支部で開催される事例検討会が該当する。この検討会で事例を発表する事で「実践者研修」が修了したこととなる（参加だけでは不可）。

今後であるが、7月より事例登録が開始される。「基礎研修」、「実践者研修」を修了し、この事例登録が完了すると「熟練者」として認定される。

協会では、平成28年度末までの各修了者の目標値を定めている。「基礎研修修了者」60%（県士会では450名）、「実践者研修修了者」30%（同225名）、「熟練者」5%（同40名）である。2年間でこの目標値を達成すべく各種研修会等を開催していく必要がある。この目標達成へのアクションは、法制化された事への作業療法士としての責任である。しっかり期待に応えられるよう努力したい。

内容	県士会対応
熟練者	事例登録
実践者研修	事例検討会での事例発表 各支部で2回づつ開催予定
基礎研修	概論・演習 H27.1.10 H27.1.25 H27.2.8 H26.2.18 H26.7.19(概論のみ)

## 県士会Webリニューアル

情報通信委員長 東川 哲朗



総会を開催した5月16日（土）より、県士会Webをリニューアルした。見かけの変化はこれまでよりお洒落になっている。が、実はその機能の変化が大きい。専門的な話は置いておき、これまでと記述方法が変わっている。その為、更新の労力はあまり変わらないが、作業のしやすさが変わった。そして、研修会などの申し込みをWebにて行える様にした。また、申し込みできるだけでなく参加者リストが容易に作れるようになっている。これまで研修会のお世話をされて来た方には朗報である。と、ここまでは管理者側のメリットである。では利用者側はというと、スマートフォン全盛時代に対応したことである。Webへのアクセスはスマートフォンやタブレットから行う方が増えているので便利になると思う。

この場をお借りしてもう一点。実は何年も前から、県士会員向けのメールマガジンが存在している。これはWebページから「会員専用ページ」にアクセス頂き、「Web会員登録」して頂くと登録できる。県士会の告知（研修会案内の更新など）が配信される様になっているが、残念な事に現在の登録者は115名（県士会員724名中）に止まる。是非この機会にWeb会員となって頂き、便利なWebをさらに活用して頂ければと思う。



## 平成26年度 公益社団法人石川県作業療法士会 ◆◆◆第2回理事会議事録◆◆◆

1. 日 時：平成27年3月11日(水) 19:00～21:30
2. 場 所：石川県作業療法士会 西泉事務所
3. 出席理事：進藤、柴田、寺田、東川、大西、小池、安本、西谷、麦井、明福、安田、渡邊、岡田、村田、寺尾  
代理出席者：後出、中川
4. 議 事：
  - 【会員動向】平成27年3月11日現在、正会員数701名（個人賛助会員3名含む）
  - 第1号議案 平成27年度事業計画について
    - ①平成27年度の石川県作業療法学会について  
【学術部】麦井) 来年度の石川県作業療法学会長を平賀先生に依頼。場所は金沢大学附属病院を中心に検討。
    - ②平成28年度東海北陸作業療法学会について  
【教育部】寺田) 平成28年度の東海北陸作業療法学会について開催時期を見直し。会場は金沢文化ホールもしくは地場産業センターのどちらかを検討。
    - ③生活行為向上マネジメント委員会について  
進藤) 生活行為向上マネジメント関連に力を入れていく。支部研修の日程等も決定していく。
  - 第2号議案 平成27年度の予算について  
安本財務部担当理事より、平成27年度予算について説明。  
後出監事より、業務運営上の課題等の解消、業務執行上の義務について意見。  
【能登支部】進藤) 2月21、22日に研修会を実施予定。

## 平成27年度 公益社団法人石川県作業療法士会 ◆◆◆第1回理事会議事◆◆◆

1. 日時：平成27年4月27日(月) 19:00～19:50
2. 場所：石川県作業療法士会 西泉事務所
3. 出席理事：進藤、東川、大西、小池、安本、西谷、麦井、明福、岡田、村田、渡邊、寺田、寺尾  
出席監事：中川
4. 議 事
  - 第1・2号議案 各部担当理事より、平成26年度事業報告・平成26年度決算について説明。
  - 第3号議案 その他
    - ①進藤会長より、監事意見書の指摘事項について説明。
    - ②進藤会長より、日本リハビリテーション病院施設協会からの依頼で、石川県理学療法士会、石川県言語聴覚士会と連携して3団体合同で研修会を行っていくと説明。
  - 【議決事項】
    - ①『第16回東海北陸作業療法学会』の開催日及び会場について、全会一致で11月26、27日の2日間、地場産業振興センターにて開催に決定。

## ◆◆◆第2回総会議事録◆◆◆

1. 日時：平成27年5月16日(土) 16:30～18:00
2. 場所：ANAホリデイ・イン金沢スカイ
3. 出席理事：進藤、柴田、寺田、東川、大西、小池、安本、西谷、麦井、明福、安田、渡邊、岡田、村田、寺尾  
出席監事：後出、中川
4. 議 事
  - 第1・2号議案 平成26年度事業報告・平成26年度決算について審議、承認。
  - 第3・4号議案 平成27年度事業計画・平成27年度事業予算について審議し、承認を得る。
  - 第5号議案 選挙管理委員会より、選挙報告がなされ、無投票当選、承認。
  - 第6号議案 第16回東海北陸学会の学会長及び、開催日について報告。

## ◆◆◆第2回理事会議事録◆◆◆

1. 日時：平成27年5月16日(土) 18:00～18:30
2. 場所：ANAホリデイ・イン金沢スカイ
3. 出席理事：進藤、寺田、東川、大西、小池、西谷、麦井、明福、高多、渡邊、岡田、村田、寺尾、西村、河野、井上、川上  
出席監事：後出、中川
4. 議 事
  - 第1号議案 会長・副会長を理事会の決議によって選定。



## インフォメーション

### 市町村事業に関わる リハビリテーション専門職育成研修

日時 : 7月4日(土) 5日(日)  
場所 : 石川県リハビリテーションセンター  
申し込み先: 県リハセンター

### 金沢西支部事例検討会+研修会

日時: 7月11日(土) 午後  
場所: 未定  
詳細は後日連絡します

### 生活行為向上マネジメント 基礎研修会

日時: 7月12日(日) 一日  
場所: 未定  
詳細は後日連絡します

### 現職者研修 (老年期)

日時 : 7月18日(土) 一日  
場所 : 石川県リハビリテーションセンター  
申し込み先: 県士会HP

### 第24回 石川県作業療法学会

日時: 9月6日(日)  
場所: 金沢大学医薬保健学域医学類  
十全講堂

### 現職者研修 (発達障害)

日時 : 9月13日(日) 一日  
場所 : 未定  
詳細は後日連絡します

### 第29回 石川県リハビリテーション風船バレーボール大会

11月21日(土)  
場所: いしかわ総合スポーツセンター



**働こう 学ぼう**

**けいじゅヘルスケアシステム**  
Keiju Healthcare System

問合せ先 本部事務局総務課 0767-52-3211  
soumu@keiju.co.jp

**新しい金城大学、はじまる。**

大学院 / 看護学部  
2015年4月新設



大学院(リハビリテーション学研究科)  
多様で実践的な研究を行い  
リハビリテーション領域の  
リーダーを養成します。

看護学部 看護学科  
地元自治体・病院との密接な連携により、  
実習環境も充実。各種医療現場の将来を担う  
看護師を養成します。

看護学部  
「融合・感化しあう3学部の学び」  
社会福祉学部 医療健康学部

**金城大学** 〒924-8511 石川県白山市笠間町1200番地  
TEL.076-276-4400(代表) FAX.076-275-4316  
http://www.kinjo.ac.jp/ku/

社会福祉学部 社会福祉専攻 [募集人員100人] 看護学部 看護学部 [募集人員80人]  
医療健康学部 社会福祉専攻 [募集人員50人] 理学療法学科 [募集人員65人]  
作業療法学科 [募集人員35人]

## 賛助会員名簿 (順不同)

### A会員

社会医療法人財団董仙会  
学校法人 金城学園

### B会員

学校法人センチュリー・カレッジ  
社会福祉法人徳充会青山彩光苑  
特定医療法人社団勝木会  
学校法人阿弥陀寺教育学園  
医療法人社団和宏会

### C会員

粟津神経サナトリウム  
石川県済生会金沢病院  
石川県リハビリテーションセンター  
医療法人社団浅ノ川浅ノ川総合病院  
医療法人社団浅ノ川金沢脳神経外科病院  
医療法人社団浅ノ川桜ヶ丘病院  
医療法人社団浅ノ川千木病院  
医療法人社団映寿会  
医療法人社団さくら会森田病院  
医療法人社団慈豊会  
医療法人社団丹生会  
医療法人社団生学生会んやま健康クリニック  
医療法人社団千木会  
医療法人社団扇寿会  
医療法人社団長久会  
医療法人社団同朋会  
医療法人社団中田内科病院  
医療法人社団福久会  
医療法人社団洋和会  
医療法人社団輪生会

医療法人積仁会  
金沢医科大学病院  
独立行政法人地域医療機能推進機構金沢病院  
金沢赤十字病院  
公立穴水総合病院  
公立宇出津総合病院  
社会福祉法人篤豊会  
社団法人石川勤労者医療協会城北クリニック  
城北病院  
珠洲市総合病院  
芳珠記念病院  
医療法人社団博洋会  
医療法人社団持木会柳田温泉病院  
医療法人社団浄心会  
医療法人社団博友会  
宇野酸素株式会社  
金沢義肢製作所  
株式会社アイテム  
株式会社トータルシステム  
株式会社トミキライフケア  
株式会社半田  
株式会社ヤマシタコーポレーション金沢営業所  
酒井医療株式会社金沢オフィス  
セントラルメディカル株式会社  
三星自動車販売株式会社  
丸善株式会社金沢支店  
株式会社メディベック

### D会員

医療法人社団あいずみクリニック

## 会員動向

石川県作業療法士会会員数 728名 (平成27年6月1日現在)  
認定作業療法士 32名

## 編集後記

この春、待望の北陸新幹線が開業し石川に新しい風が吹き、人の流れも大きく変わってきているようである。私の住む能登にも観光バスやレンタカーをよく見かけるようになり、陸の孤島?とも言われた半島にもようやく春が来た感がある。逆に考えると首都東京へも大変出かけやすくなり近くなった。井の蛙のままでは何の進歩もない。さあ新幹線にのってお勉強に出かけよう!と思う、今日この頃である。

公益社団法人石川県作業療法士会ニュース 年4回発行

編集担当：明福真理子、酒野直樹、入江啓輔、藤田隆司、杉浦有子、寺井利夫、川口朋子、谷内香織、橋本実、小川正人、買手登美子、平木咲代子、福井清美、前田勝也、中寺智也、山本真一郎、山崎佳子、川口日和、伊関浩克、山田ともみ、田中明、犬丸敏康

発行所：公益社団法人 石川県作業療法士会

〒921-8043 石川県金沢市西泉3丁28-1 東和第3ビル201 Tel 076-259-0678

発行人：進藤浩美 印刷：ヨシダ印刷株式会社